

会 議 録

会議の名称	子育て支援計画策定委員会（第7回）
開催日時	平成15年3月7日（金） 午前9時30分から正午まで
開催場所	田無庁舎5階503会議室
出席者	（委員）森田委員長、有澤副委員長、安藤委員、川又委員、田口委員、武田委員、出川委員、古荘委員、本間委員（欠席 片山委員） （事務局）田島 （コンサルタント）高屋、山領
議題	（1）会議録の承認について （2）「西東京市子どもデータブック」について （3）その他
会議資料	1 第6回西東京市子育て支援計画策定委員会議事録 2 資料 「西東京市子どもデータブック」の素案
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録

発言者名	発言内容
森田委員長	<b>開会宣言</b>
委員全員	<b>議題1 会議録の承認について</b> 会議録について、修正等はあるか。  - 修正等の意見なし -
	<b>議題2 「西東京市子どもデータブック」について</b>
森田委員長	この報告書は子どもだけでなく、子育て家庭についてもふれるため、「西東京市子どもデータブック」というタイトルではなく、「西東京市子ども家庭データブック」というタイトルの方が適切だと思うが、いかがか。
委員全員	- 異議なし -
森田委員長	データブックのタイトルは、「西東京市子ども家庭データブック」とする。 続いて、データブックの素案の全体的な感想をお聞きしたい。
安藤委員	読み手の対象を誰にするのか意識しながら書いていく必要があると感じた。また、市民の方がサークル活動に参加したいと思った時に、このデータブックを活用できるようにするとよいのではないか。
古荘委員	ひいらぎ、ひよっこなど、各施設がどこにあるのか、どのような子どもを対象にしているかといった情報を入れるとよいと思う。
武田委員	このデータブックの位置付けを確認したい。データブックではあくまでも情報を掲載し、現在の施策に不足する点を指摘する作業は来年度に行うのか。
森田委員長	データブックは、来年度策定する計画の背景であり、施策の不足点を指摘するのは来年度の作業である。 個別内容の感想をお聞かせください。

有澤副委員長	資料「西東京市子どもデータブック」の素案の「子育てサークル数とその活動内容」(P.67)だが、社会福祉協議会に登録しているサークル以外にも、もっと多くのサークルがあるのではないか。
森田委員長	P.67、P.68 のリストは、社会福祉協議会に登録のあるサークルのうち、子育て中の人や子どもを対象にしているサークルに対して行ったアンケート調査に回答したサークルのみを掲載したものである。このことについて、P.67に説明文を入れる必要がある。 各節で「要約」という言葉を使っているが、「ポイント」など、適切な言葉を探す必要がある。 本日は、第4章から議論していきたいと思う。
<b>4章 市民参加型の子育ちと子育て家庭支援</b> について	
ｺﾝﾀｸﾄ (高屋)	前回の策定委員会の後に、委員の方々からデータブックに掲載する内容について、色々なご意見をいただいた。その中で、情報が得られなかった等の理由により、資料「西東京市子どもデータブック」の素案に入っていないものを確認させていただきたい。
ｺﾝﾀｸﾄ (山領)	<p>(第6回策定委員会後に寄せられた委員の提案項目のうち、データブックの素案の第4章に入っていない項目)</p> <p>4-1-2 障害のある子どもを育てる家庭の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー除去食の対応状況</li> </ul> <p>4-1-3 外国籍の子どもを育てる家庭の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒッポファミリークラブによる異文化他文化理解の実践例</li> </ul> <p>4-1-4 ひとり親家庭の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都営住宅のひとり親家庭の同居状況</li> </ul> <p>4-2-1 母子保健体制の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児訪問希望の葉書の戻り状況</li> <li>・母子保健体系図</li> <li>・乳幼児健診の受診率</li> </ul> <p>4-4 子ども・子育て家庭のためのまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども110番ピ-ポくんの家</li> <li>・PTAによるパトロール</li> <li>・交通協力員の取り組み</li> </ul> <p>なお、4-2-1については、健康推進課母子保健係に掲載内容の提案を依頼している。</p>
事務局 (田島)	ひとり親家庭の場合、都営住宅同居抽選の当選確率が、一般申込者に比べて5倍から7倍と高くなっているが、どのくらいのひとり親家庭が当選しているかについて、東京都は追跡調査を行っていない。
森田委員長	今読み上げられた項目のうち、詳しい内容がわかるものがあれば、教えていただきたい。また、原則として、個人的な取り組みを掲載することは難しい。 アレルギー除去食については、学校や保育園の取り組み例について、栄養士などの職員の方に書いていただけないか。
有澤副委員長	アレルギー除去食の取り組みについては、教育委員会で把握している。保谷小学校の取り組みについては、栄養士の方に書いていただけると思う。

武田委員	ヒッポファミリークラブは、栄小学校のクラブ活動の一環で行われているもので、小学校の人材登録に登録されていたので提案した。通訳などの取り組みを行っている。
森田委員長	小学校の人材登録の取り組み例として掲載することは可能か。
有澤副委員長	国際理解の教育という点では、小学校では総合学習の時間に行われている学校もある。その際、色々な方々に協力を依頼している。
事務局 (田島)	日本語を話すことができない子どもが入学した場合、最初の2ヶ月程度はその子どもが通っている学校へ通訳を派遣しているとのことである。また、柳沢小学校内に日本語適用教室という教室が設けられており、週2回、放課後に日本語の練習をしているとのことである。
森田委員長	では、柳沢小学校の日本語適用教室について、教室で行われている内容を掲載することにする。保育園では、外国籍の子どもを支援する取り組みは行われているか。
事務局 (田島)	特に行われていない。
有澤副委員長	小中学校での国際理解のための授業のために、教育委員会では地域協力者活用事業費を予算化しており、国際理解教育で外国の方などに協力していただく場合、この予算から謝礼が支払われている。地域協力活用事業費を調べれば、総合学習でどの程度国際理解の教育が行われているかわかると思う。 P.74の「4-1 子どもと家庭の支援」は、一般的な子育て家庭への支援について書かれる部分であると思うが、市が一般的な子育て家庭に対して行っている支援の全体像が見えない。ファミリー・サポート・センターや病後児保育など、市が行っている様々な活動を掲載すべきではないか。
森田委員長	子育て支援施策の全体の構造図と子育て関連施設が掲載されている地図を入れてみることにする。 「4-4 子ども・子育て家庭のためのまちづくり」だが、ここでは子どもや子育て家庭の意見がまちづくりにどのように反映されているか、子どもや子育て家庭にとって過ごしやすいまちづくりがどのように行われているか述べたいと考えている。
川又委員	西東京市は情報公開が進んでいることや、委員会や審議会の委員の女性比率が高いことを述べたらどうか。
森田委員長	学校、公園、児童館や保育園などの子育て関連施設の新築・改築状況など載せてみてはどうだろうか。
有澤副委員長	けやき小学校は現在、住民参加に重点を置いた今までとは異なる手法で建て替えを行っている。詳しいことは教育委員会が把握していると思う。

田口委員	ここでいうまちづくりは、ハード的なことを指しているのか、それともシステムのよ うなソフト的なことを指しているのか。
森田委員長	子どもや子育て家庭の意見がまちづくりにどのように反映されているか述べることを 考えると、ハード的なものソフト的なものいずれも含む。
<b>3章 子育て家庭の支え合い」について</b>	
ｺﾝﾀｸﾄ (山領)	(第6回策定委員会後に寄せられた委員の提案項目のうち、データブックの素案の第 3章に入っていない項目) 3-2-1 子育ての支え合いの意識 ・ちろりん村 3-2-2 子育てに関する支え合いの状況 (2) 交流 ・保育園保護者連絡協議会、学童クラブ保護者連絡協議会、PTA 保護者連絡協議会
武田委員	保育園保護者連絡協議会は、各保育園の保護者会の連絡協議会、学童クラブ保護者連 絡協議会は各学童クラブの保護者会の連絡協議会である。保育園保護者連絡協議会と学 童クラブ保護者連絡協議会は合同事業を行っている。PTA 保護者連絡協議会は小中学校 のPTA や保護者会などの連絡協議会である。 ちろりん村については社会福祉協議会に情報があると思う。生活協同組合の組合員が 無償で週に1、2時間程度子どもを預けあう取り組みである。
森田委員長	保護者会や保護者連絡協議会があるということを述べることにする。保護者連絡協議 会を「交流」として位置付けることについてはいかがか。
有澤副委員長	交流というよりは、情報交換のために集まるようである。
武田委員	保育園保護者連絡協議会や学童クラブ保護者連絡協議会はおまつりをするので、その 意味では交流していると言えると思う。視察も行っている。
森田委員長	P.67 の地域活動データのような情報をいただいて掲載したらどうだろうか。
安藤委員	「3-2-2 子育てに関する支え合いの状況 (2) 交流」では、講座で知り合っ た人同士で始められたサークル活動が多いことを述べたらどうだろうか。
<b>2章 おとなになることを支える」について</b>	
ｺﾝﾀｸﾄ (山領)	(第6回策定委員会後に寄せられた委員の提案項目のうち、データブックの素案の第 2章に入っていない項目) 2-3 親になっていく力 ・「共感の根」の実践例 ・家庭教育学級
森田委員長	家庭教育学級はおそらく23区の取り組みである。
有澤副委員長	小学校では家庭教育学級の取り組みは行われていない。
森田委員長	P.46 の「中学生の職場体験を受け入れた職員の感想」だが、書いてくださった方の保 育園の名前を入れたほうがよい。

<p>事務局 (田島)</p> <p>有澤副委員長</p> <p>事務局 (田島)</p>	<p>P.41の「中学生の酒・たばこ・薬物」の教育状況だが、全校で実施していると教育委員会から回答を得た。同じくP.41の「中学生の性感染症・エイズ教育の状況」だが、教育委員会では中学生だけでなく小学生の性教育の副読本を用意している。性感染症については中学2・3年生用の副読本でふれられており、エイズについては小学校4・5・6年生用、中学1年生用、中学2・3年生用の副読本でふれられている。</p> <p>今後は性教育ではなく、健康教育に移行していく。健康教育とは、性だけでなく健康一般についての教育である。詳しいことは教育委員会が把握していると思う。</p> <p>性教育副読本は、平成16年度に改訂を予定しているとのこと。</p>
<p><b>1章 子ども参加」について</b></p>	
<p>有澤副委員長</p> <p>森田委員長</p>	<p>P.14の座談会の写真だが、作業中の写真などなるべく顔が分からない写真に変えていただきたい。</p> <p>データブックの最後には、委員名簿と委員会活動の経過を掲載する。 本日頂いたご意見をもとにデータブックの作業を引き続き行い、ほぼ完成の状態のものをお送りする。</p> <p>平成15年度第1回(通算第8回)西東京市子育て支援計画策定委員会の日程(仮) 日: 4月17日(木)午前</p> <p>平成15年度第2回(通算第9回)西東京市子育て支援計画策定委員会の日程(仮) 日: 5月8日(木)午前</p>